

柴波(サイ・ナミ)監督上映会

2025年8月24日(日) ①10:30～ ②14:00～

鑑賞料／大人380円、シニア(65歳以上)180円、25歳以下無料(2作品・105分)



広島生まれ

広島で生まれて中国で育ち、日本で映画作りを学んだ柴波監督による「故郷」をテーマにした2作品を上映します。今年3月の当館での広島初公開が盛況となったことを受けてアンコールいたします。(作品提供／柴波)

10:30～の回は上映前に舞台挨拶(約10分)、14:00～の回は上映後にトーク有り(約30分)
ゲスト/柴波監督



異郷人

2019年 日本 45分 カラー Blu-ray 中国語(日本語字幕付き)

広島生まれ

2020年 日本 60分 カラー Blu-ray 中国語・日本語

柴波(サイ・ナミ)監督プロフィール

広島県生まれ。3歳まで広島で育ったのち、家族で北京に移住。2013年、北京電影学院映画脚本専攻卒業。2017年、日本大学大学院芸術研究科映画制作専攻に入学、2019年に修了。2025年7月に北京大学芸術学院博士後期課程卒業。

※映画の案内は裏面に続きます

柴波(サイ・ナミ)監督

広島市映像文化ライブラリー

広島市中区基町3-1 ☎082-223-3525 FAX082-228-0312

■開館時間:火～土曜日 午前10時～午後8時(日曜日、祝日、8月6日は午後5時まで) ■休館日:月曜日(祝日は開館)、祝日の振替日、臨時休館(令和7年10月1日～)



柴波(サイ・ナミ)監督上映会

(2作品・105分)

監督メッセージ

この2本の作品は今年3月に広島で初めて上映されました。今回のアンコール上映は、皆さんの温かい応援のおかげで実現しました。金太郎一家の皆さん、そして広島の皆さんのご支援に、心より感謝いたします。この2本は、今の私にとって未熟ながらも、これまでの歩みを素直にまとめたものです。ご覧いただいた皆さんにも、作品から少しでも温かさを感じていただけたら嬉しいです。中国の田舎から、日本の広島の家へ、劇映画からドキュメンタリーへと、最後まで楽しんでいただけますように。

異郷人

2019年 日本 45分 カラー Blu-ray 中国語(日本語字幕付き)

監督・脚本／柴波

出演／柴波、曹樹侯、柴居堂、王富宇、柴彦威、中田晴大、佐野充

中国で育った主人公が、日本留学中に「故郷」をテーマに写真作品を制作する過程を描いた劇映画。彼女は父親の故郷である甘粛省を訪れ、写真撮影や取材を通して、記憶と現実が交差する旅を進む中で、自分にとって本当に大切なものを見つけていく。監督自身の経験を基に広がった創作であり、帰属意識やアイデンティティというテーマを探究する内容になっている。

(日本大学芸術学研究科修士課程卒業制作 指導/松島哲也)



広島生まれ

2020年 日本 60分 カラー Blu-ray 中国語・日本語

監督／柴波

出演／登田栄治、登田和子、柴波、柴彦威、登田幸治、登田信治、浜崎かおり

広島に向洋で「金太郎」という居酒屋を営んでいるおじいさんがいる。彼らは十数人の大家族で一緒に働いている。彼らの話から、広島での過去の生活の記憶が少しずつ明らかになっていく。同時に、監督は広島との縁をドキュメンタリーの中で探していく。「私はどこから来たのか」という問いを抱きながら、自分とこの都市の繋がりを見出し、現在と歴史を語り継ごうとする。



※上映作品の紹介は、作品提供先の情報を基にしています。

※上映開始30分後からの入場はおこたわります。

※記載内容は変更になる場合があります。最新の情報は当館のホームページまたはお電話でご確認ください。